

# アカルボース錠「NS」を服用される方へ

食後の血糖上昇を改善する糖尿病の薬です。以下の点に注意してください。  
この注意は必ず家族やまわりの方にも知らせておいてください。

## (1)この薬は食事の直前にお飲みください。

- この薬はごはんやパンなどの食べ物と混ぜり合っ**て効く薬**ですので、**食事の直前にお飲みください**。
- もし、食事の直前に飲み忘れた時は、食事中にお飲みください。
- 食後又は空腹時にお飲みになると効果が弱くなります。

## (2)低血糖症状を起こすことがあります。

### 低血糖の症状及び特徴

- 血液中の糖分が少なくなりすぎた**危険な状態**です。急に異常な空腹感や、冷や汗、動悸、手足のふるえ、目のちらつき、頭痛が起こったり、ぼんやりしたり、ふらふらしたり、いつもと人柄の違ったような**異常な行動**をとることもあります。
- 特徴として空腹時に起こりやすく、食べ物をとるとすぐに良くなります。



## ◆この薬を飲んでいるときに低血糖症状が起こったら

- **軽いうちはブドウ糖をとると治ります**。普段からブドウ糖を持ち歩き、上記のような低血糖症状が起こったときは、すぐその場で**5～10gのブドウ糖をとってください**。この薬は砂糖などの二糖類の吸収を遅らせます。ほかの糖尿病の薬で起こった低血糖症状に効果のある**砂糖やあめ玉では効果が不十分です**。
- 携帯用のブドウ糖については、主治医もしくは薬局に相談してください。
- 低血糖症状を起こした場合は、必ず早めに主治医に報告してください。

## ◆高所作業、自動車の運転など機械の操作に注意してください。

高所作業や自動車の運転など危険を伴う機械を操作している時に、低血糖を起こすと事故につながります。特に注意してください。

(必ず裏面もご覧下さい。)

### (3)肝機能障害を起こすことがあります。

肝機能の悪化防止には、早期発見と適切な対処が必要です。この薬を飲み始めた**最初の6ヵ月間は毎月、その後も定期的に肝機能検査**が行われます。

次の症状があらわれた場合は、必ず主治医に報告してください。

#### 肝機能障害が起こった時にあらわれることの多い症状

全身がだるい、食欲がない、

吐き気がする、

皮膚や目が黄色くなる、

褐色尿、体がかゆい、

発疹、発熱など



全身がだるい



吐き気



皮膚や目が黄色くなる

### (4)おなかの張り、おならの回数の増加を起こすことがあります。

この薬を飲み始めたときには、**おなか張ったりおならの回数が増える**ことがあります。一般に飲み続けるうちにそのような症状は改善します。しかし、症状が強い、腹痛を伴うなど特に気になる場合は主治医または薬剤師に相談してください。

### (5)この薬は必ず主治医の指示に従って服用してください。

その他不快な症状が気になる場合には主治医または薬剤師に相談してください。

アカルボース錠50mg「NS」

表

裏



アカルボース錠100mg「NS」

表

裏



病医院／薬局名